



「何才になってもみんなで出かけたい」が叶う 27年続くサロン

綿打地区
早川

うさぎの会



「ゆっくりでいいよ」
腕を組めば一緒に歩ける

活動：毎月第2・4金曜日
時間：10:00～11:30
場所：いずみ会館（早川地区）
会員：15名 平均年齢85～86才
最高齢者98才
ボランティア：9名 74～83才
設立：1999年（卯年）27年目

「出かける」も、支え合い

令和8年5月22日、この日の「うさぎの会」の活動は年に一度のお楽しみのお出かけです。会員9名とボランティア8名が、太田市の無料バスに乗り、ジョイフル本田へ出かけました。お買い物をしたい会員には、ボランティアが腕を組み、2人1組で一緒に歩きます。



THE PRESTON CAFÉ

ジョイフル本田の2階にある「プレストンカフェ」のモーニングプレートは680円
おしゃべりに花が咲きます



ジョイフル本田の停留所

活動拠点のいずみ会館近くに
バスの停留所があります
こちらは帰りの乗車の様子

9:50 集合

太田市の無料バス

10:20 ジョイフル本田

モーニング
お買い物

13:00 帰着

人とのつながりは、「地域のお宝」で、お互い顔の見える関係から始まり、いつの間にか支え合いに発展します。地域の何気ない活動も5年後、10年後、人生を豊かに過ごすための糧となります。あなたの今のつながりを「支え合い活動」として意識してみてください。

地域のお宝発見 ～ 太田市生活支援体制整備事業 ～



いずみ会館でのふだんの活動



1 ボランティアによるお出迎え



2 ラジオ体操など軽い運動



3 合間にお茶のサービス



4 季節のイベントや折り紙、ハンドベルなど
ハンドベルのパートリは約30曲



最高齢者

5 「脳トレ」にも真剣！
左：実 恵美子さん（93才）
右：星野 とりさん（98才）

メンバーのご紹介



うさぎの会
代表 館野ひろ子さん（76才）
いつも笑顔で安全第一。敬意を
払って言動・行動。目配り・気配
り・思いやりを心がけています。
来てくれる人がいるからこそ励み
になっています。



会員 清水耀子さん（92才）
ここへ来ると元気がもらえます。
うさぎの会に参加することを日
常の目標にしています。



ボランティア
嫁兼光子さん（80才）
1年ほど前に会員になろうと思
いましたが、ボランティアに誘わ
れて加入しました。先輩方から勉強
をさせていただいています。



会員 正田照子さん（90才）
少し手足の不自由な照子さんで
すが、お母さんも会員だったそ
う。「とてもよい会だから、い
ずれ入るんだよ」と言われたこ
とが、今につながっています。



会員やボランティアが高齢になっても 変化し 継続 する会のかたち

過去

遠出やさまざまな活動

現在

安全第一



助成金を活用した活動

住民主体



「遠出は年1回に。細かな作業が難しくな
り、おしゃべりだけの日があってもいいの
かな」（館野代表）

自治会以外の助成金は、申請や管理の負担
が大きいので、頼らないことにしました。

1999年から続く「うさぎの会」。会員もボランティアも高齢化をしていますが、柔軟に「できること」を継続しています。支える側と支えられる側に一見みえますが、お互いの励みとなって温かい支え合いの場となっていました。

〇お問い合わせ 太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 太田市飯塚町1549 TEL 0276-46-6208

つながる通信
過去の記事は
こちらから

